

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年 6月 1日更新

事務事業名	総合健康センター施設維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input checked="" type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策	1	自治の健康		所属部	産業振興部	課長名 後藤 章博
	施策	2	行政改革の推進		所属課	商工振興課	担当者名 大塚 裕貴
	施策の柱	12	公有財産の管理運営		所属班	商工振興班	(内線) 5215
予算科目	会計 一般	款 7	項 1	目 2	事業連番 11284	根拠 法令	合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」 条例 指定管理者協定書
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<p>平成13年7月、西合志町総合ふれあい健康センター「ユーパレス弁天」が開館。(管理運営業務を併しに譲りに委託) 地方自治法改正に伴い、管理委託制度から指定管理者制度に移行し、第1回目の指定管理者協定を併しに譲りに平成18年8月～平成21年9月の期間で締結した。</p> <p>○合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」の管理運営業務についての助言及び経過状況確認</p> <p>○指定管理者協定に基づき、合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」の施設維持管理事業</p> <p>○現指定管理期間は、平成21年10月～平成24年3月であり、平成23年度に指定管理者更新を行い、引き続き併しに譲りに平成24年4月から平成26年3月までの2年間、指定管理者として指定した。</p> <p>○平成23年度に「大規模改修検討委員会」を開催し、開館後10年経過し老朽化が著しい施設の大規模改修の内容を検討した。</p> <p>○平成24年度に「大規模改修検討委員会」の発令に基づき、改修設計委託業務を行った。</p> <p>○平成25年度に大規模改修工事を行った。また、指定管理者選定を行い平成30年度までの新たな管理者を指定した。</p> <p>○平成26年度から、新たな指定管理者による運営が行われた。(平成30年度まで)</p> <p>○平成31年春に北熊本スマートインターチェンジの開通見込みであったことから、設備と特定天井の大規模改修を1年先に延ばし、平成31(令和元)年度は昨年度までの指定管理者に運営させることになった。(12月議会上げ)</p> <p>○令和元年度は、令和2～5年度(4年間)の公募により指定管理者選定を行った。</p> <p>○令和2年度は、特定天井の耐震化工事及び温泉熱設備導入工事を行う。</p>
【業務の流れ】	<p>○特定天井改修等の入札及び契約事務補助 ⇒ 工事に伴う休館等の調整・利用者への周知</p> <p>○施設の修繕等については、管理協定書に基づき30万円(令和2年度の指定管理者更新以降は50万円)以上の修繕費について、指定管理者より協議書が提出される。それに基づき、審査を行い公益上必要と認められるものについて、修繕費の負担を行なう。</p> <p>○大規模な施設の修繕については、年次計画により市が直接工事を行なっている。</p>
【主な予算費目】	○委託料、工事請負費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	空冷チラー(サウナ等の水風呂の冷却に使用)等が老朽化のため故障しており、更新、修理を求める意見がある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

1 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
<p>毎月の指定管理者運営会議へ出席した。指定管理協定に基づき指定管理料の支払いを行った。施設設備の修繕、工事を行った。</p> <p>(工事請負費) 吸収冷温水器運転監視取替工事、温泉井戸水中ポンプ取替工事他</p> <p>(負担金) 施設修繕負担金、温泉協会負担金</p> <p>(補助金) 指定管理者協力金(4月29日から令和3年5月14日まで(16日間)の期間、全館休館を要請したことによる休館期間中の協力金を新型コロナウイルス感染症対応指定管理者協力金交付要綱第4条に基づき指定管理者に対して支払う。)</p>	<p>指定管理業者の撤退により、新たに、指定管理者の公募を行うと同時に指定管理者の決定までは、包括的業務委託もしくは直営での施設運営を行っていく。</p> <p>保全計画に基づき必要箇所の修繕工事を行う。</p>
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 修理箇所	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今期指定管理者が令和3年度をもつて撤退となったことに伴い、令和4年度は業務委託での運営を行うことによる委託料の増
イ: 修理等金額	(単位) 千人
→ ア: 来館者	千人
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
合志市総合健康センター「ユーパレス弁天」施設利用者	→ イ: 修理済箇所数/要修理箇所数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
利便性・安全性を確保する	→ イ: 苦情・要望の対応件数/苦情・要望の総数
*③成果指標設定の理由と4年度目標値設定の根拠	
利便性・安全性の確保につながる施設修理済箇所の割合及びお客からの苦情・要望対応件数割合とした。施設大規模改修工事が終了すれば、施設の要修繕箇所はなくなる。また、お客の苦情や要望等で施設の老朽化に伴うものに対応できるため、平成25年度からは、施設修理済箇所割合は100%、苦情・要望の対応件数割合は80%と設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	31年度 実績(決算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	3年度 実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	5年度 予定	6年度 見込	7年度 見込
① 活動指標	ア 件		6	7	4	4	4	4	4	4
	イ 千円		6,291	213,008	36,000	9,601	36,000	36,000	36,000	36,000
	ア 千人		430	188	530	338	530	530	530	530
② 対象指標	イ 千円		100	100	100	100	100	100	100	100
	イ %		100	100	80	100	80	80	80	80
③ 成果指標	ア 千円		5,083	51,543						
	イ 千円									
	イ 千円		4,700	76,700	2,077	1,000	84,077	84,077	84,077	84,077
投資 入 費 量	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
繰入金	千円									
一般財源	千円		41,165	35,701	21,730	68,581	157,475	157,475	157,475	157,475
(A) 事業費計	千円		50,948	253,666	23,807	69,581	241,552	241,552	241,552	241,552
(A)のうち指定経費	千円		35	30	35	30	35	1,535	0	0
(A)のうち時間外、特勤	千円		0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規模職員従事人数	人		3	3	3	4	3	3	0
	延べ業務時間	時間		1,634	800	600	640	0	0	0
	(B) 人件費計	千円		6,475	3,154	2,390	2,502	0	0	0
	トータルコスト(A)+(B)	千円		57,423	256,820	26,197	72,083	241,552	241,552	241,552

事務事業名	総合健康センター施設維持管理事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 【前年度内容】適切に改修工事を実施し、対応したため。
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 【前年度内容】施設の老朽化が進んでいるが、点検を徹底し、改修の必要性がある部分を洗い出し、計画的に改修を実施することで、適切な維持管理を行なうことができる。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 【前年度内容】施設の老朽化に伴い、今後施設の維持管理上の修繕要望は予想されるため向上の余地はある。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 【前年度内容】施設運営については専門的な管理技術が必要であり、その手法として、指定管理者へ委託を行ったため他の方法はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 【前年度内容】当該施設における多くの機械設備が更新時期を迎えている中、省エネルギー化を図る等、経常費の削減に取り組む余地はある。施設の運営管理についても指定管理者制度の他、民間資金の活用など収益性の改善など検討を行う。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 【前年度内容】指定管理者と打合せながら業務を進めるため、必要最低限の人員であり、削減余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 【前年度内容】利用者は、サービスの対価として利用料金を支払うため公平公正である。
	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 【前年度内容】市の施設であるため、その施設の維持管理は当然行政が行なわねばならない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

【前年度内容】【前年度内容】指定管理者と連携を取りながら、改修箇所の確認と改修工事を行い、適切な施設管理を行なうことができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						